矢巾だより

第22号　令和元年9月27日
岩手県立盛岡となん支援学校
同窓会
所在地　岩手県紫波郡矢巾町医大通2－1－5
電話　(019) 601－2227
FAX　(019) 698－4352
発行者　岩手県立盛岡となん支援学校同窓会事務局

「同窓会に参加して」

PTA会長　大矢　渉

同窓会会員の皆様、はじめまして。盛岡となん支援学校のPTA会長を務めさせていただいております大矢と申します。よろしくお願いいたします。また、日頃よりご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。生徒達は、学習や活動に一生懸命に取り組み、日々元気に過ごしております。これも同窓会の皆様方の温かい励ましのお蔭であり、心より感謝申し上げます。

さて、昨年の十月に開催されました同窓会総会および懇親会にお招きいただきまして、誠にありがとうございました。PTA会長になり初めての参加でしたので、期待と不安が入りまじりながらの参加となりましたが、当日はとても楽しい時間を過ごさせていただきました。懇親会での会員皆様のとても元気に明るく参加されている様子を伺っておりますと、皆様が築き上げてきた歴史があり、今の学校の風土があるんだなと感じさせられましたが、一方では現在学校へ在籍している生徒の方が障害の度合いが重度の生徒が多いということも感じられました。懇親会の中でも話題として出てきており、今後も同窓会の活動を続けていく中で、新会員の参加が難しくなってきている状況にあるとのことでした。このような状況でもあり、卒業生の保護者が代理として同窓会に参加できるようにと、総会にて議題としてあげられ、会則の改正が行われました。会を盛り上げていくために必要なことだと感じましたが、全体としてPTA会長として思ったことは、PTAとして保護者として今後の同窓会活動に今まで以上に関わっていかなければいけないということです。同窓会を盛り上げていくために、最大限協力していきますので、一緒に盛り上げていきましょう!!

最後になりますが、今後とも後輩である生徒達を温かく見守り、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「矢巾の地に移転して」

校長　古里吉久

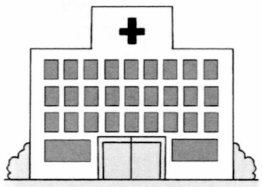
同窓会の皆様におかれましては、日頃より母校の発展と特別支援教育の振興に深いご理解と温かな励ましやご支援をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

私は、この4月に盛岡青松支援学校より赴任いたしました。よろしくお願いいたします。

手代森の地を離れ、県立療育センターと共に矢巾町に移転し、1年9ヶ月になるところです。新しい環境のもと、医療と教育の新たな連携を構築し、校訓でもある「明るく強く」生きる児童生徒の成長に向け、教育活動の一層の充実を目指し、教職員一同努めております。今年度は6月には移転後初のチャグチャグ馬コ前祝い祭りを行い、7月からは校舎3階の水治プールでの水泳学習も始まり、日々の学習に児童生徒の笑顔と歓声がたくさん溢れています。

さて、会員の皆様もご承知のとおり、9月の岩手医科大学附属病院の矢巾町移転に伴い、6月には住所が「紫波郡矢巾町医大通二丁目1番5号」と変わり、8月には学校前に「ホテルルートイン矢巾―岩手医大病院―」がオープンしました。道路状況も含め、本校を取り巻く環境が大きく変化しております。

変化する地域環境を新たな社会資源として、どのように学校経営や教育活動に活かしていくかが、本校に求められる課題となります。是非、同窓会の皆様には、母校の今後の歩みにたくさんのご意見をいただきたく、また心強いご支援をいただければ幸いです。



「第19回全国障害者スポーツ大会出場!」

10月12日（土）～10月14日（月）の3日間、茨城県において「いきいき茨城ゆめ大会2019　～翔べ 羽ばたけ そして未来へ～」が行われます。
6月1日（土）の岩手県障害者スポーツ大会の結果、本校からも二名の選手が参加しますのでご紹介します。

愛称:いばラッキー

藤　原　実　桜 さん（高等部3年生）

○陸上競技　50M走　ソフトボール投げ
<岩手大会の様子>
初めての公式戦出場でしたが、大会の雰囲気にのまれることなく全力をだしきりました。
<全国大会に向けて>
怪我なく競技に参加して、できたら金メダルを取りたいです。

小野寺　萌　恵 さん（高等部1年生）

○陸上競技　100M走　200M
<岩手大会の様子>
結果は出たが、自己ベストではなく悔しい思いをしました。全国大会に向けて練習に励んでいます。
<全国大会に向けて>
ベストタイム(19秒台)を出せるようにして金メダルを取れるようにしたいと思います。

※選手には、同窓会予算から出場祝が贈られます。健闘を!!

「ガンバってます！」

伊　藤　史緒里 さん（平成29年度卒）

平成29年度卒の伊藤史緒里さんは在学中、事務の仕事を目指し、ワードやエクセルの検定等パソコン関係の資格取得を頑張りました。
今は、グループホームを利用しながら、資格を生かして花巻税務署で入力作業などを行っています。

＜趣　味＞
カラオケに行ってストレス解消しています。
4時間歌うこともあります。

＜みなさんに一言＞
体に気をつけて無理せず、お仕事を頑張ってください。
私も頑張ります!!

グループホームの生活の様子

盛岡となん支援学校
「令和元年度　けやき祭」のご案内

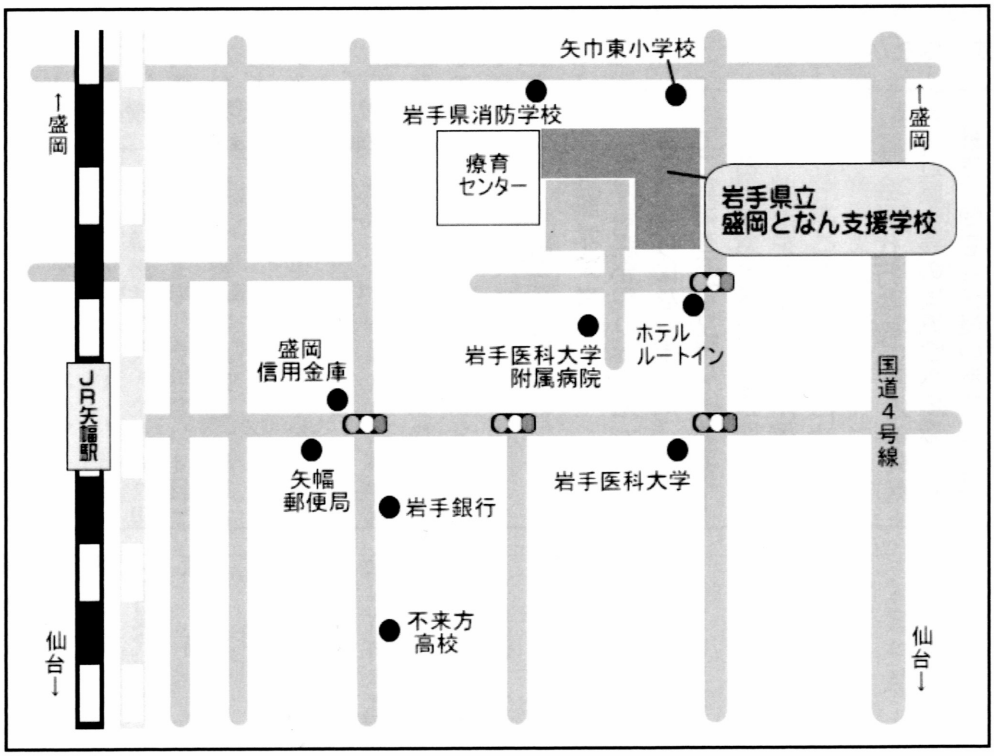
「令和元年度　けやき祭」

テーマ　*One for all, all for one*　～切り拓け　新たな時代～

期　日　　令和元年１０月１２日（土）
場　所　　岩手県立盛岡となん支援学校
内容・日程

開会式	９：１５
ステージ発表（小学部、中学部）	９：２５～１１：２５
作品展示（随時）	
販売活動（高等部・施設作業所）	１０：００～１２：１５
閉会式	１２：２０～１２：２５

案内図



岩手県立盛岡となん支援学校
新住所　〒028-3609 紫波郡矢巾町医大通二丁目１番５号（6/28より）
旧住所　紫波郡矢巾町大字藤沢第２地割２９番地１

同窓会年会費（令和元年度分）の納入について

同窓会年会費の納入についてご案内いたします。

今年度分の年会費1,500円を同封の振込用紙にてお振込みくださいますよう、お願いいたします。

お振込口座　ゆうちょ銀行口座
口座番号（記号）１８３４０
（番号）１１１２２４４１
口座名　岩手県立盛岡となん支援学校同窓会

他金融機関からの振込みの場合
（店名）八三八（読み　ハチサンハチ）
（店番）８３８（預金種目）普通預金
（口座番号）１１１２２４４１

お振込みの際の手数料について
- 郵便局の「ゆうちょ窓口」で現金でお振込みの場合、手数料540円がかかります。
- 「ゆうちょ口座」のキャッシュカードがあり、ＡＴＭからのお振込みの場合、手数料はかかりません。

訃報

◇近藤光一様

本校同窓会長の近藤光一様がおなくなりになりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。なお、同窓会予算より香典、弔電、生花を供えさせていただきましたことをご報告いたします。

会長代行挨拶

近藤会長の同窓会への思いを継ぎ、同窓会役員の皆さんと精一杯努めていきたいと思います。よろしくお願いします。

副会長　川畑昌子

平成３０年度　同窓会　決算書

1　収入の部

項　目	予算額（A）	決算額（B）	増　減（B）－（A）	備考
前年度繰越金	363,184	363,184	0	
同窓会入会金	10,000	6,000	△ 4,000	1000円×6名
同窓会費	105,000	111,000	6,000	1,500円×58名 3,000円× 5名 9,000円× 1名
雑収入	2	108,395	108,393	受取利子、同窓会懇親会残金、ご祝儀、釣銭戻入
計	478,186	588,579	110,393	

2　支出の部

項　目	予算額（A）	決算額（B）	増　減（A）－（B）	備考
事業費	150,000	152,705	△ 2,705	同窓会懇親会釣り銭準備、同窓会会場使用料、同窓会会報印刷代
通信費	100,000	140,250	△ 40,250	ハガキ代、封筒代、同窓会案内送付代、郵送代、同窓会会報送付代
餞別	20,000	30,000	△ 10,000	全国障害者スポーツ大会出場３名
慶弔費	20,000	0	20,000	
会議費	45,000	5,974	39,026	役員会茶菓子代
予備費	134,500	0	134,500	
計	469,500	328,929	140,571	

3　収支額

（収入の部）588,579円－（支出の部）328,929円＝（残高）259,650円

残金は次年度に繰り越します。

平成31年3月31日
会計担当　佐藤　謙成

決算について監査の結果、適正であることを認めます。

令和1年5月29日
会計幹事　橋浦　浩子
熊谷　佳久

岩手県立盛岡となん支援学校　同窓会　役員名簿

会長　近藤光一（昭和50年度卒）
【令和元年度6月19日逝去】
副会長　松舘正雄（昭和52年度卒）
副会長　川畑昌子（昭和55年度卒）
【会長代行】
庶務　高橋健（平成8年度卒）
〃　高橋博幸（平成9年度卒）
会計　祝井澤口秋子（平成3年度卒）
〃　武田さち恵（平成23年度卒）
会計監査　橋浦浩子（昭和53年度卒）
〃　熊谷佳久（昭和61年度卒）
事務局（盛岡となん支援学校内）
柏山典子（総務部長）
中館崇裕（同窓会担当）
小松敬一（会計担当）